

2月23日、函南町西部コミュニティセンターで男女共同参画事業「お父さんと子どもの手づくりパン教室」が行われました。

同教室には、8組の親子が参加。あんパン、ソーセージパン、ピザパンの3種類のパンを作りました。

お父さんと子どもがコミュニケーションをとりながら協力して一生懸命、楽しそうにパンを作っていました。

焼き立てのパンの匂いに、参加者からは「いい匂い」、「早く食べたい」などの感想が聞こえました。

男女共同参画事業 ほかほかパンづくり



▲お父さんと協力してパンを作りました

小学生が火災予防を啓発 春の防火パレード



▲敬礼をする西小学校の5・6年生9人

3月1日～3月7日は、春の全国火災予防週間です。

2月23日、春の火災予防週間を前に、町内で火災予防運動防火パレードが行われました。

パレードには、西小学校5・6年生9人、函南町消防団、田方北消防署が参加しました。

参加した小学生は、消防車に分乗して町内を回り、「消すまでは 心の警報 ONのまま」などの防火標語をマイクでPRしました。

また、函南町女性消防団員により、町内の大型店舗で火災予防運動の啓発品を配布し、啓発を行いました。

環境について考える 環境問題講演会

2月23日、函南町文化センターで町制施行50周年記念事業環境問題講演会が行われました。

同講演会には、函南町きれいな水を守る会の会員や地域の住民など約120人が参加しました。

講師は、ダイヤモンド在住の新田昌弘さんで、「きれいな水を守る～生命と暮らしを守る水の話～」をテーマに講演が行われました。

講演では、水を使うことは水を汚すこと。水の重要性や問題意識を持って生活することが大切を話されました。



▲講演を聞く来場者

裏山が火事を想定 文化財防火デー防火訓練



▲美術館へ放水する消防団員



2月5日、東駿河湾環状道路八ツ溝高架橋付近で救急救助訓練が行われました。

同訓練には、国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所と沼津河川国道事務所、県警本部交通部高速道路交通警察隊、三島警察署、県東部ドクターヘリ、三島市消防本部、田方消防本部、函南町消防団など約60人が参加。車両3台が絡む多重事故が発生し、火災の危険があり負傷者が多数出ている想定で実施しました。

119番通報を受けた田方消防本部指令室が各機関へ応援要請をすると同時に順天堂大学附属静岡病院にドクターヘリを要請し、救助活動を行いました。

開通前に連携確認 東駿河湾環状道路で救急救助訓練



▲車の助手席に挟まれた人を救助する様子

伊豆路を駆ける 第7回伊豆マラソン大会



▲声援に応えながら走るランナーたち

2月16日、第7回伊豆マラソン大会が開催されました。

修善寺駅をスタートし、伊豆の国市、函南町を北上し、三嶋大社をゴールとする21.5kmコースの部、三島市内を走る10kmコースの部、2.6kmコースの部の3コースに分かれ、町内外から約3,800人がエントリーし、早春の伊豆路を駆け抜けました。

被り物をして走る選手、声援に笑顔で手を振る選手も見られ、伊豆マラソン大会を十分に楽しんでいる様子でした。